

20昭建第113号
平成20年10月16日

国土交通省道路局長 様

昭和村長 馬場 孝允



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

下記のとおり意見・提案を提出いたしますので、よろしくお願いいたします。
ます。

記

様式①・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1部
様式②・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1部
様式③・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1部
様式④・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1部

（事務担当 昭和村 産業建設課 建設係 TEL 0241-57-2124）

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

福島県昭和村

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

全国的に過疎・高齢化の進行が進む地方の日常生活において、地域を結ぶ基幹道路の果たす役割は非常に大きくなり、最近いわれております国民所得・賃金などの地域間格差解消にも影響を及ぼすものと思われま

す。また、国土保全の観点からも過疎過密に伴う人口の偏りにより中山間地の農地や山林が年々荒廃し、地球温暖化等の環境問題の叫ばれている中で、集落の維持・再生を図り、これらの解決にも地方における道路整備が大きな比重を占めていると考えております。

さらには、厳しい財政難の中では、費用対効果の関係も議論されておりますが人口密集地区の都市基盤の整備とともに、過疎地域における道路整備も肝要であり、国土の均衡発展や社会資本整備を、国民が等しく享受することにより、地方にも明るい光が射し、未来への展望が開けるものと確信します。

このような厳しい現状下、本村におきましても、基幹産業である農林業の振興をはじめ、商工・観光の発展及び医療・福祉・教育の充実等あらゆる分野において、道路整備は村勢進展に欠かすことのできない最重要課題であると認識しております。

今後の道路計画及び道路特定財源問題は、本年5月に閣議決定の「道路特定財源等に関する基本方針」として示されたところであります。

この具体策の中で、今後の道路整備の姿を示した中期的な計画を作成することとなったことを踏まえ、本村における村づくりの基本であります

「昭和村振興計画」をもとに、下記の基幹道路の整備についての要望を付して意見といたします。

両路線ともに、当村のみならず、会津地方全体にとりましても「真に必要な 道路」として利用されております。

以上、地方の声としてお届けいたしますので、今般の中期計画に是非とも反映されますようお願いいたします。

☆ 一般国道401号「博士峠」トンネル化による通年通行確保について

☆ 一般国道400号「舟鼻峠」改良促進について

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ②

②-1 地域の現状と抱える課題

福島県昭和村

○ 現状

○ 課題

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指すべき将来像

様式 ③

福島県昭和村

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

福島県昭和村

「必要と判断される道路は着実に整備する」への提言

最近の新潟県や北陸地方に中心とした日本海側に頻発している地震対策としての緊急輸送経路等を踏まえ道路網整備が重要と考える。住民の安全・安心のためにも災害時に陸の孤島等に陥らないよう、広域的な迂回路等の検討し、地域全体の合意のもと必要な道路として中期計画に組み入れること。

1 例として

道路整備が遅れている地方では大雨等による土砂災害により国道が通行止めとなることがしばしばあります。豪雪地帯や中山間地では、災害時の迂回路が極端に少なく、整備されてないため、緊急患者輸送や通学通勤が困難になるなどの日常生活に著しい障害を及ぼしている現状である。